

会議名	第3回新城地域協議会		公開
日時	令和2年8月22日(土) 午後1時00分～午後2時50分	場所	市役所本庁舎4階 会議室
出席者	(委員) 今泉仁、岡山博、伊藤めぐみ、浅田昌弘、坂巻克彦、清水利高、 加藤賢一、加藤尚代、太田芳伸、高木猛至、酒向雅子、本田廣美、 藤村信芳、今泉訓行、後藤幸子、鈴木雅晴、浅岡勝、石黒謙治、 夏目工、前沢良隆、今泉栄、布施エミ子、大橋さよ子		
	(事務局) 企画部：三浦部長、自治振興課：宮本主査 新城自治振興事務所：笹田所長、川合主任		
欠席者	なし	傍聴者	10名
配布資料	次第、地域活動交付金申請書の写し		

議題・議事・発言等 (要点記録)

<p>1 開会 会議成立の報告及び会議録署名委員の指名 (清水利高委員、加藤賢一委員)</p> <p>2 説明 事務局より審査の流れについて説明した。</p> <p>3 公開審査 申請のあった6件の審査を行った。うち3件は以下のとおり審査を行った。</p> <p>(1) 団体からの事業説明 5分 (2) 委員からの質疑応答 7分 (3) 採点票への記入及び説明者の交代 3分</p> <p>申請額10万円以下の説明省略申請全3件のうち、2件は以下のとおり行った。</p> <p>(1) 委員からの質疑応答 7分 (2) 採点票への記入 3分</p> <p>申請額10万円以下の説明省略申請全3件のうち、1件は以下のとおり行った。</p> <p>(1) 事前質問に対する回答の確認 2分 (2) 採点票への記入 3分</p> <p>①橋向の“お宝発見”歴史文化芸能等小冊子発刊事業(橋向公民館運営委員会) (委員)関係各所へ配布される小冊子の部数について具体的に確認させていただきたい。可能であれば各公民館に配布される部数を2部または3部ということをお願いできないか。多くの方に見ていただくことや、紛失してしまった場合の予備として用意しておいた方がよいと思う。</p>

(申請者) 小冊子は170部作成するが、橋向区は156世帯なので、その残数を関係各所に配布する予定となっている。各公民館にもう1冊配布ずつ配布できると思うので、できる限りそのようにさせていただく。

②新桜通り緑化推進事業（新町地区まちづくり協議会）

(事前質問) 活動内容として、花の植え替え以外の活動はどのようなものがあるか。活動の中で会員以外の地域のみなさんとの関わりはあるか。

(回答) 花の植え替え以外の活動として街路樹（陽光桜）の管理及び消毒作業等。会員及び地域住民の方々によるガーデニング講習会を講師を招いて開催。東新町公民館まつりにおいて参加者に無料でうどんを提供。ひだまりパークにイルミネーション、正月用門松の飾り付け等。春に新桜通りに花灯路（行灯）を置き、ローソクの点灯を会員の当番制にして灯りをともした。

(事前質問) 具体的な花の植え替え時期（ビオラ、チューリップ、葉ボタン、ガザニア）はいつ頃予定されているか。水やりや草取りなどはどの程度の頻度で行っているか。

(回答) 今年度は新型コロナ感染防止の為、10月（花の植え替え、プランター及びその回り）の清掃。水やり草とりは適時（尚、水やりは沿線住民の方々にもお願いしている）

(事前質問) 会員募集はどのように行っているか。活動を継続するために、会員の募集についてどのようにお考えか。

(回答) 会員募集は何度か行ってきたが、若い方の入会は皆無であった。財源のない中でボランティアとして、年齢的にも大変だが、今後の事は会員のと話合っていきたい。

③三猿石像移設保存事業（三猿石像建立発起人会）

(委員) 石像の保存に関して地震対策についてはどうか。

(申請者) 台座と石像を分割して保存する。

(委員) 今回の申請があり、石像を改めて確認してきたが、劣化が激しくなっていることが分かった。移設工事の際は土地所有者は立会するか。

(申請者) 土地所有者も当会の構成員であるので立会する予定。石像の劣化については、当初計画では、新たな石像を建立することのみを考えていたが、市の学芸員の方にも助言いただき、地域の文化財として保存していくことを計画に加えた。また、石像は玖老勢石という石が使われており、紫外線に弱いため早くに劣化したものと考えられる。

(委員) 地域にとって必要な事業であると思うが、地域住民の方の理解を求めることについて、どのように予定されているか。

(申請者) 事業が確定したら、地域のみなさまへは回覧でお知らせしていきたいと思っている。次年度以降は新たな石像を建立する予定であるが、地域住民に寄付をお願いする予定であるため、十分にご理解いただけるよう努めていく。

④「田町の清水」の有効利用（田町の清水を守る会）

・事前質問の内容と回答については以下のとおりであった。

(事前質問) 田町川にホテルが出ると聞いたので、それを田町の清水のPRの材料にできないか。

(回答) これまで思いがつかなかったが、個人としては田町の清水より上流、飯田線鉄橋の上下では蛍が発生しているのを確認したことがある。下流の文化会館付近でも発生していると思われる。今年はもう蛍の時期は過ぎてしまったが、来年度作業案内を回覧するときに、蛍のことを入れ、夕涼みながら田町の清水で涼んでいただけるようにPRしていきたい。

(事前質問) 田町の清水に空洞があると聞きましたが、大丈夫か。

(回答) 2年ほど前に当会が発見した。状況については市にも報告してある。

・当日の質問はなかった

⑤本町公民館施設環境整備事業（本町公民館）

(委員) LED管は一般的に長持ちするが、今回整備されるのは新たに販売されるようになったLED管ということであるので、瑕疵期間についても確認いただいて、適切にメンテナンスなどもしていただきたいと思う。

(申請者) 電気工事業者にも確認したが、照明器具については壊れてしまった場合の修理が難しいということであったが、そもそも蛍光管に比べてLED管の方が故障は少ないと聞いた。整備後のメンテナンスは十分気をつけたい。

(委員) 取り替えた古い蛍光管はどうなるか。

(申請者) 蛍光管は1m50cm程のもので一般家庭では使われていないものであるため再利用することはできない。古い蛍光管は業者の方で無償で回収していただけるということであったため、そちらで処分をお願いする。

⑥栄町区民相互交流事業（栄町公民館運営委員会区民相互交流事業部会）

(委員) 様々な事業を行う予定だが、新型コロナウイルスは収束していないため、十分に気をつけて事業を行っていただきたい。特にしめ縄教室は密になりやすいと思われるので、注意して実施をお願いしたい。

(会長) 質問というよりも要望ということかと思う。十分に注意して事業実施をお願いする。

4 議事（非公開）

・地域活動交付金最終審議

事務局で集計した審査の結果を説明し、地域協議会としての最終的な審議を団体ごとに順番に行った。採点しなかった委員は協議から外れて審査を行った。

(審議の流れ)

①事業の採択及び不採択についての採決

②採択について付すべき地域協議会としての意見・条件について協議した。

申請事業6事業全てが採択基準の30点以上であったため、採択となった。

事業内容について条件付けはなく、協議会からの応援メッセージ等について、申請団体へ伝えることとなった。

・地域活動交付金の追加募集について

地域活動交付金募集要項により、地域活動交付金の予算に残額がある場合、追加募集をすることができるとされているため、地域活動交付金を追加募集するかどうか協議され。委員の挙手多数により追加募集は行わないとして決定された。

主な意見

(委員) 追加募集を行ってみてはどうか。募集がなければそれはそれで構わない。

(委員) コロナ禍の現状を踏まえ、追加募集は行わないということでしょうか。

(委員) 今年度は、新型コロナの影響を受け地域活動交付金の募集も例年よりも遅かった。例年どおりなら追加募集は行おうべきと思うが、地域協議会自体も会議延期の影響を受け、過密なスケジュールで実施してきている。今年に限っては、コロナ禍の現状も踏まえ追加募集は行わないということによいと思う。

5 閉会

